

2023 SPRING!

茨城県立太田第一高等学校野球部 9

○新年度（2023）スタートそして春季大会開幕・・・4月

太田一高のシンボルでもある**正門の桜**も**満開**となり、新年度がはじまりました。入学式も行われ、伝統の「卒業50周年・25周年祝賀式」も盛大に行われました。新型コロナも落ち着きだし、いつもの**春**、そしていつもの**夏**が帰ってきます。



春の空に舞い上がれ、青龍魂！ そして夏の紺碧の空へ！

○4/17 第75回春季関東大会茨城県北地区予選

4/17に高萩市民球場において県北地区予選が行われ、代表決定戦で太田西山高と対戦しました。4回に打線が爆発し、11-4（7回コールド）で県大会出場のキップを手に入れました。

【代表決定戦】

| | | | | |
|------|-----|-----|----|-------------|
| 太田西山 | 002 | 001 | 1 | 4 |
| 太田一高 | 000 | 811 | 1× | 11 (7回コールド) |

県大会出場決定！



0-0で迎えた3回表、太田西山の先頭打者にセンター前の初安打を打たれると、次打者に3塁打を打たれ、さらに犠飛で2点先制を許しました。しかし4回裏に反撃開始。先頭の山本がライト前で出塁すると、続く中嶋がレフト前、茂又も続き、菊池がライト前にタイムリー。さらに相手エラーのあと、庄司のライト前、鷹野のライトオーバー2塁打、さらに山本のセンター前、茂又のレフト前と続き、4連続タイムリーで一挙8点、一気に逆転しました。5回には谷田部のレフトオーバー2塁打、今橋のレフト前、鷹野のライト前で1点追加。6回には菊池のレフトへの2塁打、谷田部のセンター前タイムリーで1点。相手打線に6回7回に1点ずつ取られるも、7回裏に先頭庄司がレフトへの3塁打を放ち、鷹野のライト前サヨナラ安打で11-4、7回コールドで県大会出場を決めました。



2023 SPRING!

茨城県立太田第一高等学校野球部 10



さあ、2023年春季茨城県大会開幕！ 行くぞ関東大会！

○ 4/24 第75回春季関東大会茨城県大会

4月24日、笠間市民球場において第75回春季関東大会茨城県大会が行われ、太田一高は藤代高と対戦しましたが、3-10（8回コールド）で敗れ、ベスト16進出にはなりませんでした。

【2回戦】

太田一高 0 0 0 0 2 1 0 0 3

藤代 1 1 2 1 0 3 1 1 X 10（8回コールド）

相手は強豪藤代高。万全の仕上がりで笠間市民球場へ乗り込みましたが、県大会の雰囲気でのまれたのか、先発庄司は制球が定まらず、しかもバックアップすべき野手陣も失策が続きました。3回途中から登板した鷹野も藤代打線を止められず、両投手が5回を除き毎回失点で10点を奪われました。打線も相手投手陣に沈黙し、5回に菊池、谷田部の連打で2点、6回に山本のレフト前を中嶋が犠飛で1点と反撃も見せましたが、散発4安打と抑え込まれ、3-10（8回コールド）で敗れました。試合的には、投手陣・野手陣が要所で最低限のやるべき仕事をこなしていれば、十分接戦に持っていけるような内容でした。技術はもちろんですが、精神的なもろさを露呈した試合でした。明日から、根底から意識改革し、練習での一挙手一投足、そして生活すべてにおいても甘さを排除し、弱さを克服すべく厳しい取り組みが、夏の大会での太田一高旋風に繋がります。



2023 SPRING!

茨城県立太田第一高等学校野球部 11

○ 5/4 令和5年度春季水郡地区高校野球大会 ①

【準決勝】

太田一高 0 0 5 2 1 0 0 8

水戸農高 0 0 0 0 0 0 0 0 (7回コールド)

準決勝は、水戸地区を勝ち上がり春季県大会に出場した水戸農です。初回から打線好調で、3回には先頭の神長がレフト前で出塁すると、そこから打者一巡、中嶋・菊池の3塁打を含む5長短打で5点を奪い、4回にも、鷹野・中嶋のタイムリーで2点、さらに5回にも谷田部・神長の連打で1点、合計8点を奪いました。先発庄司は、県大会藤代戦とは別人のような見事なピッチングを見せ、7回コールドながら投球数61、死球1、被安打2、無失点で決勝へ駒を進めました。



投打に圧倒！会心の勝利！

2023 SPRING!

茨城県立太田第一高等学校野球部 12

○ 5/4 令和5年度春季水郡地区

高校野球大会 ②

【決勝】

太田一高 0 0 0 2 2 0 1 0 0 5

太田西山 0 0 1 0 3 0 0 0 2 X 6



決勝は昨秋に続き太田西山高と戦いました。先発マウンドは鷹野。初回を無難に抑えました。しかし、2回に2安打でピンチを迎え、何とか無失点で切り抜けましたが、3回にはタイムリーを打たれ1点先制されます。太田一高打線は4回表、中嶋の左中間2塁打、谷田部のセンター前2点タイムリー、5回表には、内野安打の鴨志田に続き、庄司のセンター前、そして中嶋がレフト前へ2点タイムリーで4-1と逆転。しかし、県北予選のリベンジ、打倒太田一高に燃える太田西山は5回裏、5本の安打を集中させ3点を取り、一気に4-4と追いつきます。7回表に太田一高はセンター前で出塁した庄司を山本がライト前タイムリーで再び逆転し最終回を迎えますが、チーム一丸となって優勝を目指す太田西山は、5回途中からリリーフした庄司に対し、先頭の四球を足掛かりにバント攻撃で太田一高野手陣をかき乱し無死満塁。ここで相手打者の三星プロをバックホームするも送球エラーで同点、そしてその間に2塁ランナーも一塁生還。5-6で逆転サヨナラで太田西山に軍配が上がりました。



真の強さは「心の鍛錬」から。甘さを排除し、本気で心技体を鍛え抜け！

